

# 復興を聞く

復興による街の魅力や変化を語っていただく「復興を聞く」。本号では、「桜坂タイム」という総合的な学習で、市内の商店等をアピールする「ポスタープロジェクト」や市が抱える課題について意見交換する「市役所プロジェクト」に取り組んでいる桜坂高校3年生、初貝優花さんと伊藤彩名さんにお話を伺いました。

復興による街の魅力や変化を感じるところがありますか？

(初貝さん) 最近、区画整理事業などで大小さまざまな公園が整備されました。友人たちとその公園を訪れ、よく利用しています。設置されている遊具が昔と違って考えられていて、面白いと思っています。



初貝優花さん

伊藤彩名さん

ポスタープロジェクトの際に訪れた店舗の方から「街が変わってきて、緑がどんどん増えてきている。これからの将来は、あなた達がやっていくのだから、よろしくね」と言われました。

(伊藤さん) 校舎からは、南浜で整備中の公園やその先に海が見えます。高校3年間を通して少しずつ街に新しい建物ができ、道路ができて復興してきていると感じています。

石巻の海はとてもきれいです。SNSを通じて海の近くの写真映えスポットなどが県内外に伝わることで人が集まり、石巻が盛り上がりやすいと思います。

今後、石巻をどういった街にしたいですか？

(初貝さん) 石巻市が進めているSDGsを知ってもらうためのスタンプラリーを開催したら面白いと思います。

(伊藤さん) 石巻駅周辺に社会人が利用する居酒屋さんなどが多いと感じます。高校生もよく通る道なので、気軽に利用できるカフェがあると賑やかになると思います。

(初貝さん・伊藤さん) たくさんの人が集まる街になってほしいと思っています。



かわべであそぼう(釣り体験)



かわべであそぼう(サイクロン号&仮面ライダー1号)



かわべでシアター



石巻川開き祭り花火大会



星空天体観測会



堤防上の散歩



新堤防(湊・川口地区)の水辺ウォーキング



新たな空間

## 集い、憩い、賑わう空間としての水辺

旧北上川の水辺は、堤防の整備により、新たな活用が始まっています。川開き祭り花火大会では、堤防が

とっておきの観覧場となりました。中央地区の堤防一体空間では、音楽祭、カヌー・釣り

体験、天体観測等のイベントに市民が集い、賑わいを見せています。堤防上や親水テラスは、市民の日常の散歩、ジョギング等に利用され、憩いの場となっています。



復興事業の進捗や調整会の取組をパネル展により紹介しました。

パネル展(イオンSC石巻東店、石巻市役所等で開催)



見学場所は、南光湊線(石巻かみみなと大橋)、石巻市南浜マリーナ、南浜陸間、石巻南浜津波復興祈念公園でした。参加者からは、「工事の苦労や工夫がわかった」などの感想が寄せられました。

### 第10回見学会

11月14日(土)に、第10回合同現場見学会を開催しました。



もっこを体験する小学生

### 見学会

#### 石巻小学校

11月6日(金)に石巻小学校4年生38名を対象に、現場見学会を開催しました。

内海橋の歴史、堤防一体空間の活用例、北上川の変遷や河川堤防について説明しました。また、体験学習として堤防の広さを歩測したり、「もっこ」を使った土砂運搬を行いました。小学生

### 市街地部川辺の移り変わり

旧北上川(市街地部)には堤防がありませんでした。浸水被害が度々発生していたため、平成16~21年度に高潮堤を設置しました。その後、東日本大震災を契機に、津波、高潮、洪水から中心市街地を守る堤防を整備しています。堤防整備は、堤防が街と一体となるよう工夫され、川を活用した新たな街づくりが始まっています。



無堤防の時の浸水状況 北上川下流河川事務所提供



高潮堤の設置状況 北上川下流河川事務所提供



現在